

(変更) 協 議 書

年 月 日

(宛先) 港区長

開発事業者

住所

氏名

Ⓜ

電話 ()

番

〔 法人にあっては、その事務所の所在地
及び名称並びに代表者の氏名 〕

港区開発事業に係る定住促進指導要綱第8条第3項の規定により、下記協議事項について承諾し、協議書を締結いたします。

なお、開発を進めるに当たっては、上記要綱の目的に沿って当該協議締結事項を遵守し、履行いたします。

記

開発事業の名称									
開発事業の地名地番									
土地利用計画	敷地面積	m ²			建築面積	m ²			
	延べ面積	m ²							
建築物計画	建築物の用途（棟別）								
	構造（棟別）				階数・高さ（棟別）	階 (m)			
	用途別延べ面積	住宅	m ²	住宅戸数	戸	事務所	m ²	店舗	m ²
		その他				駐車場	面積 m ²	台数	台
	着工予定	年 月 日			完了予定	年 月 日			
協議事項	必要付置面積算定	(延べ面積)			(割合)	× 10% = (必要付置面積：A)			
	良質な住宅	(計画面積)			(係数)	(有効付置面積) (B)			
	生活に便利な施設 (隔地整備を含む)					(C)			
	隔地住宅				÷ 1.2	(D)			
	備考欄				(A - (B+C+D)) : 負の場合は省略				
	結果	(必要付置面積：A)			(有効付置面積合計：B+C+D)				
定住協力金	あり ・ なし			円					
第17条公共施設等	あり ・ なし								

※開発事業者が複数の場合は、連名で記入してください。

※協議事項を記入しきれない場合は、別紙を作成してください。

※隔地住宅等を建設する場合は、別途、要領第11条の隔地協議を行ってください。

計画面積等詳細

良質な住宅	<input type="checkbox"/> 開発事業区域内に付置 <input type="checkbox"/> 隔地での付置	良質な住宅の種類	(該当する種類全てに○をしてください) ①自己用住宅 ②従前居住者住宅 ③従業員住宅 ④協定家賃住宅 ⑤高齢者等配慮対策住宅 ⑥サービス付き高齢者向け住宅 ⑦誘導住宅 ⑧基準住宅(コワーキングスペース:有・無) ⑨その他()		
		良質な住宅の計画面積(種類別の計)	実面積を記入 m ² 戸数 戸		
		良質な住宅の面積に算入する施設と面積	(専用部・共用部等の記入) 専用部 m ² 共用部 m ²		
		住宅1戸当たりの規模	タイプ m ² 戸 タイプ m ² 戸 タイプ m ² 戸		
		当協議が隔地受入れ先になる場合	(他協議から受ける隔地部分の概要の記入:種類、合計面積、戸当り面積等)		
		隔地で整備する場合 隔地住宅の位置	(地番) (住居表示)		
生活に便利な施設	<input type="checkbox"/> 開発事業区域内に付置 <input type="checkbox"/> 隔地での付置	生活に便利な施設の種類	(該当する種類全てに○をしてください) ①食料品等店舗 ②生鮮三品を含む食料品等店舗 ③医療施設 ④保育所 ⑤子育て支援施設 ⑥障害者支援施設 ⑦高齢者支援施設 ⑧町会等支援施設 ⑨教育文化施設 ⑩地域防災施設(防災倉庫) ⑪一時滞在施設又は補完避難所 ⑫交通処理施設 ⑬従前営業店舗 ⑭緑化 ⑮一般利用が可能な喫煙所 ⑯自転車シェアリングポート ⑰シェアオフィス等 ⑱バリアフリートイレ ⑲ドッグラン ⑳その他()		
		生活に便利な施設の計画面積(種類別の計)	m ²		
		生活に便利な施設の面積に算入する施設と面積	(専用部・共用部等の記入) 専用部 m ² 共用部 m ²		
		隔地で整備する場合 隔地施設の位置	(地番) (住居表示)		
要綱 第13条	定住協力金の対象面積		(事由:どちらかに○をしてください) ①付置住宅等建設が困難 ②有効付置面積の不足 m ²		
	定住協力金の算定		(対象面積×単価=定住協力金)		
要綱 第17条	公共施設等の整備				